

団体名:音訳グループさくら草
開催頻度:毎月 5～6 日
エリア:成田市
使途:ノートパソコン 1 台・デバイス 1 台の購入

音訳グループさくら草は、成田市役所障がい者福祉課からの依頼により、成田市の広報誌「広報なりた」と「成田市議会だより」を音訳し、視聴覚障害者の方に「声の広報」としてお届けしているボランティアグループです。
メンバーは現在 12 人、活動は成田市保健福祉課で行っています。

【声の広報ができるまで】

障がい者福祉課から原稿が届きます。90 分テープに仕上げるため、読み時間と担当者を決め、読み方を全員で確認。録音日は朝 9:30～17 時くらいまで録音と編集作業を行なわれます。

編集が多い場合、録音室だけではなく別室の 2 カ所で録音されますが、その際に助成金で購入したノートパソコン等使用しています。

編集日は翌日。前日の録音の残り及び読み直し終了後、ノートパソコンを使用して編集作業を行います。その後全員で完成したものを確認します。完成した音声データはカセットテープ用と CD 用に分けて作成し、千葉県視聴覚障害者支援センターへ郵送します。

障がい者福祉課より原稿が届いてから完成まで、5 日から 6 日かかります。

助成金は、ノートパソコン 1 台・デバイス 1 台の購入に充てられ、2 カ所録音や編集作業に使用されています。

～音訳グループさくら草が思い描く夢～

将来的には、視聴覚障害者の方だけでなく、文字が読みづらくなった高齢者へも情報をお届けしたいと夢をふくらませております。

そして音訳グループさくら草の活動を市民に周知し、この活動を末永く継続していきたいです。

たすけあい委員 小林友子

